

# ウィザス

「ウィザス」はウィズアス＝with us "共に生きる—男女共生社会"の理念を表しています。

## 特集 世界の女性の今 — 男女格差に声をあげる —

寄稿

ジェンダー平等の実現に向けて  
—女子大学の役割—

京都女子大学 学長 たけやす ひてこ 竹安 栄子 さん

### 京都女子大学とジェンダー平等

京都女子大学の沿革は1920（大正9）年に設立された京都女子高等専門学校に遡ります。仏教精神に則る女子高等教育機関を熱望した3人の女性（甲斐和里子、大谷篤子、九條武子）の尽力と全国30万人の仏教婦人会員の募金活動が設立の原動力となっています。大谷篤子は、仏教の平等思想に基づき「男女平等機会均等」な社会の実現には女性の教育が重要との考えから女子大学の設立を希求しました。

篤子は1911年28歳の若さで亡くなりますが、その遺志を継いだ九條武子が1912年に「女子大学設立趣意書」を仏教婦人会に公表し、女子大学設立運動が展開されました。紆余曲折の後、1920年に京都女子高等専門学校が開校されました。女性が発起し、女性による設立運動が契機となっていることを私たちは誇りとしています。

2020年、創基100年を期して京都女子高等専門学校の設立に尽力した女性たちの思いに立ち返り、「ジェンダー平等の推進に貢献する女性人材養成」を教育目標に掲げました。その背景には、篤子が「男女平等機会均等」の実現を願ってから120年余り、なお男女格差が大きい日本の現状があります。

### 変わらない日本

戦後、男女平等が憲法に謳われ、大学も女性に門戸を開放しました。それから70年余り、女性の生き方は大きく変化しました。女性の就労率は高まり、結婚・出産後も働き続ける女性が増えました。しかし女性の家事・育児時間は男性の約5倍と先進国の中で男女格差が突出しています。仕事中心という男性の生活は変わっていません。女性の多くが家事・育児は女性の役割と考えています。

世界経済フォーラムが発表するジェンダーギャップ（男女格差）指数（GGI）のランクで日本は146ヶ国中116位（2022年）、先進諸国（OECD）はもとより東アジアの中でも最下位です。その理由の一つに日本がほとんど変わっていないことがあります。16年前、フランス、イタリアも日本と同水準でした。しかし他の国が男女格差の解消に努めたのに、日本だけが変わらないままです。

### 男女格差が大きいことの問題

働く女性は増えましたが、彼女たちの半数以上が非正規雇用です。「専業主婦」の役割を優先した働き方を多くの女性が選択しています。「男性は仕事」「女性はケア労働（家事・育児・介護）」というジェンダー規範を男性だけでなく多くの女性も、そして社会全体が内面化しているからでしょう。その影響は子どもにも及んでいます。ひとり親世帯の子どもの貧困率はOECDで3番目に高く、世界で最悪のレベルです。出産後のキャリア中断や非正規雇用が母子世帯の低所得の背景にあります。さらにコロナ禍が女性を直撃しました。2020年の女性失業者数は男性の2倍、女性の自殺者数も2倍に増加しました。2022年、GGI経済分野の順位は121位と前年より下がっています。コロナ禍にも関わらず多くの国は経済領域での男女格差を縮小しましたが、先進諸国の中で男女の賃金格差が顕著に大きい日本では、コロナ禍の経済ダメージを女性により大きく受け、賃金格差がさらに拡大しました。

### 女性の力を社会を動かす力に

日本は世界一の高齢・人口減少社会です。2060年には労働人口は半減します（1990年比）。これまでの政府の少子化対策は成果が上がっているとはいえません。ヨーロッパでは1990年代以降、経済・政治分野の男女格差の解消に努め、出生率を回復させました。これらの国と日本との違いは、施策が女性を対象とするのではなく、男女格差の解消を目指している点です。男女格差の解消が経済や社会の活性化に必須であることは、世界の共通認識です。

ジェンダー規範を克服し、社会で発言し行動する女性に育てること、それが女子大学の意義であると考え、私はその学長として、学生の力を信頼し、女性だけの環境でのびのびと自分の力を伸ばし、社会の担い手としての自覚を持った市民を育てることを目指しています。

### Profile

京都女子大学現代社会学部教授、同学部長、特命副学長を経て、2020年から京都女子大学学長、京都女子学園常務理事。大学の教育目標にジェンダー平等推進を掲げ、日本社会を構築する女性人材を育成。専門分野は地域社会学。近著に、『地域社会と女性リーダー』（共著、2022年）神戸学院大学出版会。地域政治への女性の参画推進のため、研究者として各種セミナーや講演活動も行う。





# 特集 世界の女性の今 — 男女格差に声をあげる —

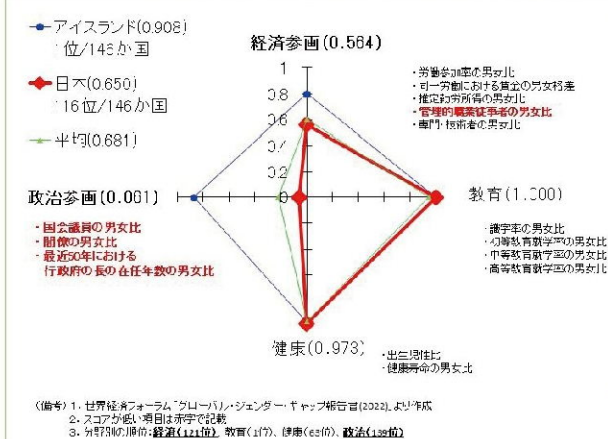
日本を含め世界中に、まだまだ性差別や偏見など、ジェンダー不平等による課題が存在しています。ジェンダー平等の社会を実現するためには、どのような意識を持つことが大切でしょうか。世界各国で女性が置かれている状況や、文化・背景などを調べてみました。



## 男女格差を測る ジェンダー・ギャップ指数

### ジェンダー・ギャップ指数(GGI) 2022年

・スイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が公表。男性に対する女性の割合(女性の数値/男性の数値)を示してあり、0が完全不平等、1が完全平等。  
 ・日本は146か国中116位。「教育」と「健康」の値は世界トップクラスだが、「政治」と「経済」の値が低い。



出典：内閣府男女共同参画局ホームページ

世界各国の男女格差を測る指標に、世界経済フォーラム(WEF)が毎年発表している、ジェンダー・ギャップ指数(GGI)があります。この指数は「経済」「教育」「健康」「政治」の4分野で構成されており、0が完全不平等、1が完全平等を表しています。2022年の日本の順位は、146か国中116位でした(総合スコア0.65)。これは、先進国の中で最下位です。日本は、「教育」の順位は146か国中1位、「健康」の順位は63位と上位の値である一方、「経済」の順位は121位、「政治」の順位は139位と、日本は男女平等という面で世界の中で大きく遅れをとっている状況です。日本では、女性の議員や企業の役員、管理職が少ないことから「経済」「政治」のスコアが低いことが実感できます。

## 男女平等の指数1位が続く国アイスランド

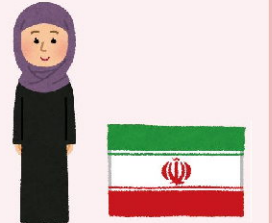
ジェンダー・ギャップ指数が1位のアイスランドも、以前は男性優位の国でした。では現在、どうやってジェンダー平等を実現させているのでしょうか。

アイスランドの大きな転換点は、1975年10月24日の「女性の休日」です。9割以上の女性が仕事も家事も放棄したことで、職場や家庭の機能が麻痺し、女性の存在の大きさを社会に示すことになりました。その後も、企業の役員や公共の委員会のメンバーは、男女ともに40%を下回ってはいけな「ジェンダー・クォータ制」や、同じ仕事に対して同一の賃金が支払われていることを企業が証明しなくてはならない法律を求めるなど、声を上げ続ける女性の活動が、社会を変革し続けているのです。



## イスラム世界の女性の現状

イスラム教の信者が多い中東の国々や、イラン、パキスタンなどで、ジェンダー問題の象徴となる女性は、ノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさんでしょう。パキスタンで武装勢力に銃撃された後も、女性の教育の大切さを訴え、活動を続けています。イランでは、髪を覆う「ヒジャブ」をきちんと着用していないとして逮捕された女性が、その後死亡したことをきっかけに、抗議のデモが広がっています。タリバンが復権したアフガニスタンでは、女性は就労だけでなく、外出の自由もありません。服装、教育、仕事の制限や一夫多妻制など、日本で暮らす私たちの想像を超える男女格差が存在するこうした国々。文化や宗教観が複雑に絡んでいるため、即時の状況変化は難しいですが、ジェンダー平等への運動はしっかりと前進しています。



## お隣の国の現状

お隣の国、韓国ではどのような状況なのでしょう。多くの女性が共感し、映画化もされたチョ・ナムジュさんの小説『82年生まれ、キム・ジョン』には、韓国社会で、女性として生きづらさを感じてきた主人公キム・ジョンの人生が描かれています。中学生の時、制服の決まりが厳しいのは女子生徒だけで、男子生徒は少々規則違反でも黙認されていたとか、主人公が同じ予備校の男子生徒にストーカー被害を受けたにも関わらず、父親は彼女の不注意だと叱りつけるなどの場面があります。韓国は儒教の影響を受けて、家父長制(注1)が残るまだまだ男性優位の社会だといわれています。また、経済協力開発機構(OECD)が2021年に公表した男女賃金格差に関する統計によると、韓国は1996年の加盟以来、26年連続で加盟国38カ国の中で、ワースト1位でした。

しかし、韓国の女性たちはこのような状況に屈せず、声を上げ始めています。

(注1) 家父長制(かふちようせい) 家長権(家族と家族員に対する統率権)が男性たる家父長に集中している家族の形態。



『82年生まれ、キム・ジョン』  
 チョ・ナムジュ(著)  
 筑摩書房

## 日本の現状と未来のために

日本にも、至るところで性差別はあります。例えば、女性の受験生を不利に扱う不正入試が発覚したことや、性被害を受けた女性が守られないどころか非難されることなど、枚挙にいとまがありません。また、男性一般労働者の給与水準を100としたとき、女性一般労働者の給与水準は75.2と、日本の男女の賃金格差は、国際的にみても大きいと言えます(注2)。非正規雇用労働者は女性の割合が高く、2020年における割合は、男性22.2%に対して女性は54.4%となっており(注3)、直近のコロナ禍においても深刻な影響を受けた女性が多くいます。コロナ禍以前に比べ、女性の自殺者が増加したことも、日本社会が女性にとって生きづらいということの表れてはいるのでしょうか。

世界を見渡すと、女性をひとりの人間として認め、その人権を守ることが実現できていない国や地域があります。しかし、アイスランドがジェンダー・ギャップ指数1位の国に

なったのは、女性たちが声を上げ続けるという、たゆまぬ努力を続けてきたからこそ実現できたものでした。

SNSにより世界が身近になったといわれている今、女性の地位向上に向け、世界中の女性たちが手を繋ぎ、声を上げ、連帯していくことが重要です。

(注2) 参考：内閣府男女共同参画局 令和3年男女共同参画に関するデータ集

(注3) 参考：内閣府男女共同参画局 令和3年版 男女共同参画白書



## おすすめ図書



『女の子がいる場所は』  
 やまじえびね(著)  
 KADOKAWA/ビームコミックス

サウジアラビア、モロッコ、インド、アフガニスタン、日本の10歳の少女の暮らしが淡々とマンガで描かれています。女性は結婚しないと生きていけないとされ、外出する時は「ヒジャブ」で髪を覆わないといけない毎日。日本でも、小学4年生のまりえが「女性は男性より勉強ができる」と不幸になると祖母から言われたり…。ハッピーエンドでも解決方法が提示されるわけでもなく、現状が綴られているだけですが、未来への希望が感じられます。まずは女性を取り巻く現状を知ることが、第一歩。



『女性の世界地図』  
 ジョニー・シーガー(著)  
 明石書店

## 図書の貸出

男女共同参画センターの1階、「情報コーナー」では、図書の貸出を行っています。本は、ひとり2冊2週間までどなたでも貸出できます。

※ 初回登録時には氏名・住所が確認できる本人確認書類をご提示ください。



# 就活の今・昔

作 A・S



# お知らせ 男女共同参画センター講座・事業

男女共同参画センターでは、様々な講座や事業を実施しています。詳細は、広報あしや もしくは芦屋市ホームページをご確認ください★

## ✿ 国際女性デー記念事業 映画上映会

3月11日(土) 2回上映・要予約  
 ① 午前10時～ ② 午後1時30分～  
 上映作品「ジュディ虹の彼方に」(118分・字幕)

詳細はこちら



芦屋市ホームページ  
 「講座・講演会のご案内」

## ✿ 女性のための健康講座 YouTube録画配信による 「ライフステージに応じたセルフケア ～身体も心も健康に～」

【動画配信期間】3月1日(水) 10:00～3月31日(金) 23:55

## ✿ ウィザスあしやフェスタ2023

5月20日(土)、22日(月)～26日(金)

男女共同参画センター登録グループによる、様々なワークショップを開催します。20日(土)は、DV被害者支援のためのチャリティーバザーのイベントを実施予定です。

## 編集後記

ウィザスの編集委員には色々な属性の方に入ってほしい。事務局も編集委員もそう思っており、市も試行錯誤している。男女共同参画にとどまらず、目指すところはユニバーサル社会である。もし、このウィザスを読まれて、何か言いたいと感じた方がおられたら、是非ご感想をお寄せください。(川崎)

秘密厳守

# 女性相談

面接相談

無料相談・予約専用電話 0797-38-2022【要予約】

心の悩み相談  
 (1人50分)

第1・第3火曜日  
 第2・第4金曜日

いずれも  
 午後1時～午後4時

家事相談  
 (1人50分)

原則、  
 毎月第3金曜日

いずれも  
 午前11時～午後4時

法律相談  
 (1人30分)

偶数月：第1水曜日  
 奇数月：第2土曜日

いずれも  
 午後2時～4時

女性のためのステップ相談  
 (女性活躍相談) (1人50分)

月曜日  
 午前9時～午後3時30分  
 火・水・金曜日  
 午前9時～午後5時30分

※上記以外は要相談

★ 一時保育あり・無料 (事前予約必要) ★ 場合によって日時の変更があります。ホームページやお電話でご確認ください。

## ウィザス No.110

令和5年3月発行(春号)

企画・執筆

市民編集ボランティア

編集・発行

芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしや

〒659-0064 芦屋市精道町8番20号(市役所分庁舎1・2階)

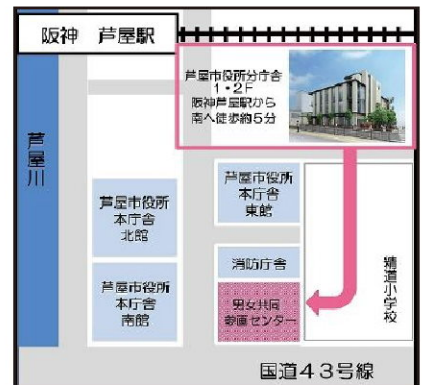
TEL: 0797-38-2023 / FAX: 0797-38-2175

Eメール: josei-ce@city.ashiya.lg.jp

■開館: 月曜日～土曜日・午前9時～午後5時30分

■休館: 日曜日・祝日・年末年始(12月28日～1月4日)

芦屋市  
 ホームページ



## 配偶者やパートナーからの暴力に悩んでいるかたへ

ひとりて悩まず、お電話ください。【秘密厳守】

芦屋市DV相談室 TEL:0797-38-9100 月～金(祝日、年末年始を除く) 9:00～17:30 (12:00～12:45を除く)